

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.44 都市計画道路 3・3・1 号線整備事業			担当課	市街地整備課			予算費目名	款 08	項 03	目 02
事業概要 及び目的	県道幕張八千代線と京成成田線との立体交差を中心に整備する。現在は平面交差であることから、交通渋滞が生じている。立体交差により交通渋滞を解消し、円滑な交通流動を確保するとともに交通安全の向上に寄与することを目的とする。 事業主体 千葉県 延長：607m(トンネル部 47.9m) 幅員：21.5～33.5m			成果指標 ①事業用地取得面積 ②道路整備延長	年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度		
					予算額(単位:円)	102,324,000	120,021,000	100,152,000	122,377,000		
					決算額(単位:円)	9,799,470	26,030,882	96,373,058			
					従事職員数	2	3	4			
事業の 位置づけ	章 3	安全で安心な暮らしができるまち		★左記施策(号)との結び付き 都市の骨格を形成する都市計画道路の整備により道路網整備の推進が図られる。	従事延べ日数	78	104	182			
	節 3	快適な生活環境の創造			民間活力の導入	現状は？： <input type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし					
	項 1	都市基盤の整備・充実				相手は？： <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等					
号 1	道路網整備の推進		形態は？：								

2. 進捗状況 平成21年7月21日記入 平成22年5月28日記入 平成23年4月20日記入

年度	21 年度評価 (20 年度実施した事項についての評価)				22 年度評価 (21 年度実施した事項についての評価)				23 年度評価 (22 年度実施した事項についての評価)						
実施計画上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画上の 予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画上の 予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	
完了した事項				平成 21 年度以降も引き続き、事業を推進するものである。				平成 22 年度以降も引き続き、事業を推進するものである。	・用地買収 (270.97 m ²)			平成 23 年度以降も引き続き、事業を推進するものである。			
継続している 事項	・用地買収 (273.93 m ²)				・用地買収 (273.93 m ²)				・用地買収 (2.96 m ²)						
未着手事項	・整備工事				・整備工事				・整備工事						
改善案	千葉県に対して予算の確保並びに早期完了の要望を行う。			成果指標 実績値 ①6,143 m ² ② 0m	達成率 ①96 ②0%	千葉県に対して予算の確保並びに早期完了の要望を行う。			成果指標 実績値 ①6,143 m ² ② 0m	達成率 ①96% ② 0%	千葉県に対して予算の確保並びに早期完了の要望を行う。			成果指標 実績値 ①6,415 m ² ② 0m	達成率 ①99% ② 0%

3. 今後の方向性 ※課内協議を経て管理職が記入してください。 平成 21 年 7 月 23 日協議実施 平成 22 年 6 月 1 日協議実施 平成 23 年 4 月 22 日協議実施

今後の方向性	平成 21 年 7 月 23 日協議実施					平成 22 年 6 月 1 日協議実施					平成 23 年 4 月 22 日協議実施					
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか？なぜその「コストの方向性」をえらんだか？別紙「評価の視点」を参照してください。	成果の方向性	拡充			○	成果の方向性	拡充			○	成果の方向性	拡充			○	
		現状維持					現状維持					現状維持				
		縮小					縮小					縮小				
		休廃止					休廃止					休廃止				
			休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充
	コストの方向性					コストの方向性					コストの方向性					
★上記を選択した根拠	本路線は本市の東部を南北に貫き、市街地の骨格をなす幹線道路である。今後も千葉県に対し予算の確保並びに事業の早期完了を要望する。					★上記を選択した根拠					本路線は本市の東部を南北に貫き、市街地の骨格をなす幹線道路である。今後も千葉県に対し予算の確保並びに事業の早期完了を要望する。					
方向性を実現するため実施すること(改革案)	事業費の集中投入により事業の進捗を図るよう県に対し要望を行う。					事業費の集中投入により事業の進捗を図るよう県に対し要望を行う。					事業費の集中投入により事業の進捗を図るよう県に対し要望を行う。					
前年度改革案の実施状況	□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。集中すべき事業費の確保が困難であった。					□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。集中すべき事業費の確保が困難であった。					□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。集中すべき事業費の確保が困難であった。					